令和８年度 知的障害者を対象とした
会計年度庶務事務職員 採用選考申込書（履歴書）

（　　年　　月撮影）

申込区分		※番号を記入してください	受験番号		※記入の必要はありません。
ふりがな			生年月日	昭和・平成	年　月　日
氏名					
現住所	〒				
通知等送付先	〒 （現住所以外の場所に受験結果の通知等の送付を希望する場合のみ記入）				電話番号

写真
（4cm×3cm）
6ヶ月以内の
脱帽、正面
顔写真

	学校名	課程	在学期間	該当を○で囲む
学歴	（最終学歴）		年　月　日から 年　月　日まで	卒業・退学 卒業見込
	（その前）		年　月　日から 年　月　日まで	卒業・退学 卒業見込

	勤務先	職務内容	期間	所在地
職歴	（最終）		年　月　日から 年　月　日まで	
	（その前）		年　月　日から 年　月　日まで	
	（その前）		年　月　日から 年　月　日まで	

	交付機関名	交付年月日	交付番号	障害の程度
愛護手帳（療育手帳）	都・道・府 県・市	年　月　日	第　号	度

	名称	取得(見込)年月日
資格・免許等		年　月　日

志望理由・自己PR等	
受験上の配慮希望	無　・　有
採用後の兼業の予定	無　・　有 （有の場合、勤務先、勤務時間等を記入）

下記の事項の該当、非該当を○で囲んでください。

ア　拘禁刑以上に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者	該当　・　非該当
イ　名古屋市職員において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者	該当　・　非該当
ウ　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者	該当　・　非該当
エ　平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）	該当　・　非該当

私は、令和8度知的障害者を対象とした会計年度庶務事務職員採用選考を受験したいので、上記のとおり相違ないことを誓約し、選考試験案内の記載事項をすべて了承のうえ、申し込みます。

令和　　年　　月　　日　　氏名（自署）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

記入要領

- 黒ボールペンを使用し、かい書で丁寧に記入してください。数字は算用数字を使用してください。消せるボールペンで書かないでください。
- 略字は使用しないでください。
- 書き損じた場合は、二重線で抹消して余白に記入するなどわかりやすく訂正してください。
- 記入事項について虚偽・不正があった場合には、合格を取り消すことがあります。
- 申込書末尾の本人の自署欄以外は、保護者の方などの代筆でも構いません。

①申込区分

受験希望する局の申込区分の数字を一つ記入をしてください。

② 写真

写真の裏に氏名を記入し、しっかり貼ってください。撮影年月も忘れずに記入してください。

③ 現住所等

現住所には、住民票上の住所を記入してください。

現住所以外の場所に受験結果の通知等の送付を希望する場合のみ、送付先を記入してください。現住所に送付を希望する場合は、記入の必要はありません。

④ 電話番号

平日の昼間に確実に連絡のとれる電話番号を記入してください。

⑤ 学歴

最近の学歴２つについて記入してください。中退の場合も記入してください。

⑥ 職歴

最近の職歴３つについて記入してください。

就労移行支援、就労継続支援Ａ型・Ｂ型等の利用歴も含めて記入してください。

職歴・利用歴がない場合は勤務先欄に「なし」と記入してください。

⑦ 愛護手帳(療育手帳)

交付されている愛護手帳(療育手帳)の内容について、記入してください。

⑧ 資格・免許等

現在お持ちの資格・免許等の名称と取得(見込)年月日を記入してください。

⑨ 志望理由・自己PR等

志望する理由や自己PRなどを簡潔に記入してください。

⑩ 採用後の兼業の予定

兼業(他の業務に就くこと)の予定の有無を記入してください。

兼業の予定がある場合は、勤務先、勤務時間等も記入してください。

⑪ 受験資格の確認

ア～エのいずれの事項にも該当しないことを確認し、非該当を○で囲んでください。（１つでも該当する場合は、受験することができません。）